

入札参加資格申請手続Q&A 【よくあるご質問】

No	業種	質問	回答
1	共通	入札参加資格の有効期間はいつまでですか。	有効期間は、令和3年4月1日～令和4年3月31日の1年間です。 今年度は追加登録のため、有効期間は令和3年度の1年間です。 那覇港管理組合が発注する建設工事及び委託業務の競争入札に参加するためには、入札参加資格登録している必要があります。
2	共通	対象は、全業者ですか。	入札参加資格を有する建設業・コンサルタント業の事業者が対象です。 ただし今回は追加登録のため、すでに令和2・3年度入札参加資格をお持ちの方は、申請不要です。
3	共通	すでに令和2・3年度入札参加資格を持っている場合、業種の追加は可能ですか。	業種の追加登録は実施しません。
4	共通	登録番号について、前回登録しなかった場合は新規の扱いとなりますか。	以前に那覇港管理組合で登録したことがある場合は、その時の登録番号で申請をしてください。
5	共通	申請書類は、どのように提出しますか。	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、原則、郵送してください。 やむを得ない場合は持参も可能ですが、その場合でも、その場で受付手続き等は行わず、申請書類を預かるのみの対応となります。
6	共通	申請期間は、いつからいつまでですか。	令和2年12月7日(月)～令和2年12月18日(金)※必着 (ただし、土曜日、日曜日及び祝日を除く。) 平準化のため、登録番号順に指定日を設けています。なるべく指定された日に提出するよう、ご協力をお願いします。
7	共通	書類の受領について、どのように確認できますか。	申請書(業者カード)(副)に受付印を押印して返却しますので、そちらでご確認ください。 なお、電話による受領確認は行いませんので、ご了承ください。
8	共通	登録番号により申請期間が定められているが、複数業者分をまとめて申請する場合、当該期日に関わらずまとめて申請してよいでしょうか。	問題ありません。 ただし、期間の最初と最後は混み合うことが予想されるので、なるべく避けてください。
9	共通	やむを得ず申請書類を持参する場合、時間帯の指定はありますか。	持参する場合は、9:00～17:00(12:00～13:00を除く)に提出してください。
10	共通	申請書類等は、どこで入手できますか。	那覇港管理組合ホームページ (https://nahaport.jp/) の「事業者向け情報」の「入札・契約・公募」のページからダウンロードしてください。当組合にて、紙での配付はしておりません。

入札参加資格申請手続Q&A 【よくあるご質問】

No	業種	質問	回答
11	共通	提出書類は原本ですか。	競争入札参加資格審査願(第1号様式)、印鑑証明書は、原本を提出して下さい。それ以外は、内容が確認できれば、写しでもかまいません。
12	共通	納税証明書等について、支払期限が未到達のもので未納の記載がある場合は問題ないでしょうか。	支払期限が未到達のものについては問題ありません。
13	共通	印鑑証明書や商業登記簿謄本について、R2.9.1以降の発行であれば、申請時点で3ヶ月を経過していても問題ないでしょうか。	問題ありません。
14	共通	インデックスについて、貼付するのは該当する項目のみでよいでしょうか。	そのとおりです。 またインデックスは、合紙に貼付してください。
15	共通	インデックスについて、色の指定はありますか。	色の指定はありません。 ※ファイルについては、色の指定がありますので、ご注意ください。
16	共通	行政書士等により複数の業者についてまとめて申請する場合、CD-Rに保存するデータはまとめてよいでしょうか。	CD-R内に、業者ごとのフォルダを作成し、業者ごとにデータが確認できる状態であれば可能です。 なおその場合は、CD-Rに登録番号(新規の場合は商号名)ではなく、作成者(行政書士事務所名等)を記載してください。
17	共通	行政書士等により複数の業者についてまとめて申請する場合、申請書類等をまとめて郵送することは可能ですか。	業者ごとに申請書類等を封筒に入れて、それを箱等にまとめて郵送することは可能です。
18	共通	No1「申請書データ」について、エクセルがうまく表示されなかったり、保存等のボタンがうまく反応しないが、どうしたらよいでしょうか。	EXCELのマクロの設定を「全てのマクロを有効にする」に変更してから、操作するようにしてください。
19	共通	No1「申請書データ」における日付の入力について、2020/06/30と入力すると平成表記になりますが、問題ないでしょうか。	問題ありません。
20	共通	No8「商業登記簿謄本」について、履歴事項全部証明書と現在事項証明書のどちらを提出したらよいでしょうか。	履歴事項証明書を提出してください。
21	共通	No12「健康保険及び厚生年金保険に係る標準報酬決定通知書等(写)」について、金額は見えないようにしてよいでしょうか。	問題ありません。
22	共通	No12「健康保険及び厚生年金保険に係る標準報酬決定通知書等(写)」について、通知後の入社及び退社がある場合どうすればよいでしょうか。	入社については、被保険者資格取得届出書を提出してください。 退社については、見え消ししてください。

入札参加資格申請手続Q&A 【よくあるご質問】

No	業種	質問	回答
23	共通	No12「健康保険及び厚生年金保険に係る標準報酬決定通知書等(写)」について、後期高齢者で提出できない場合どうすればよいでしょうか。	賃金台帳（R2.8月～直近の給料まで）及び後期高齢者医療被保険者証の写しを提出してください。
24	共通	No12「健康保険及び厚生年金保険に係る標準報酬決定通知書等(写)」について、後期高齢者の場合、賃金台帳及び後期高齢者医療被保険者証の写しの提出となっているが、当該後期高齢者が役員で賃金台帳を提出できない場合、どうすればよいでしょうか。	後期高齢者医療被保険者証の写しの余白に、令和2年9月1日以前から雇用している旨記載して提出してください。
25	共通	No14「健康保険・厚生年金保険（加入・納入）証明書」について、何年分の証明が必要でしょうか。	直近1年分です。
26	共通	No17「国税納税証明（法人税・消費税等）」について、指定の様式がありますか。	法人事業者の場合は、様式「その3の3」です（年度の指定なし）。 個人事業者の場合は、様式「その3の2」です。 なお未納がないことが分かれば、他の様式も可能です。
27	共通	No18「県税納税証明（法人事業税・法人県民税／個人は個人事業税）」について、何年分の証明が必要ですか。	それぞれ1期分の証明が必要です。 また未納がないことが分かれば様式は問いません。
28	工事	No3「R3那覇港管理組合建設工事入札参加資格審査申請書」の雇用の規模について、対象を教えてください。	雇用の規模は、常用雇用の従業員数（代表者含む）とします。 令和2年9月1日以前から引き続き基準日(R2.12.7)まで雇用されている職員の数を記入して下さい。（No.12でカウントする人数と一致させてください。）
29	工事	No3「R3那覇港管理組合建設工事入札参加資格審査申請書」の雇用の規模について、標準報酬決定通知書の人数と一致とあるが、後期高齢者で標準報酬決定通知書がない場合はどのようにすればよいでしょうか。	雇用の規模について、標準報酬決定通知と後期高齢者医療被保険者証の合計と一致させてください。
30	工事	No3「R3那覇港管理組合建設工事入札参加資格審査申請書」について、指定給水装置工事事業者の認定がない場合、水道施設工事事業の申請はできないのでしょうか。	水道施設工事事業を申請する場合は、指定給水装置工事事業者の認定が必要です。 なお、R1.10.1から有効期限が設けられていますので、有効期限に注意してください。
31	工事	No4「R3技術職員有資格者名簿」について、における資格について、記入する資格の制限はありますか。	No.4「R3技術職員有資格者名簿」に記入する技術者の資格については、「有資格区分コード表」に従って記入して下さい。 なお、1人の技術者が同じ区分の資格の場合、区分内で上部に記載されている資格のみ記載してください。

入札参加資格申請手続Q&A 【よくあるご質問】

No	業種	質問	回答
32	工事	No4「R3技術職員有資格者名簿」について、複数企業に属している方を記載してよいでしょうか。	記載しないでください。
33	工事	No5「建設業許可通知書(写)又は証明書」について、許可の期間が異なる場合、申請書への記入は、どうしたらよいでしょうか。	申請業種の中で、最も許可日が古い方の日付を記入してください。
34	工事	No6「経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書(写)」について、現在手続き中ですが、どうすればよいでしょうか。	申請日時点で有効かつ直近のものを提出してください。
35	工事	No10「工事経歴書」について、年度報告、経営審査で提出したものを提出してよいでしょうか。	年度報告、経営審査で提出したものを提出しても問題ありません。 また直近分が含まれない場合は、直近分を追加して提出しても問題ありません。 なお民間工事も対象とします。
36	工事	No11「No4の技術職員の資格を証する書類」について、監理技術者証の添付が必要でしょうか。	監理技術者資格者証の添付は不要です。
37	コンサル	No5「R3業者カード」の総職員数について、対象を教えてください。	総職員数は、常用雇用の従業員数（代表者含む）とします。 令和2年9月1日以前から引き続き基準日(R2.12.7)まで雇用されている職員の数を入力して下さい。（No.12でカウントする人数と一致させてください。）

入札参加資格申請手続Q&A 【よくあるご質問】

No	業種	質問	回答
38	コンサル	No6「経営規模等総括表」の測量等実績高について、どのように記載すればよいでしょうか。	<p>測量等実績高について、直前2年の決算額及びその平均実績高を希望する業種ごとに記入して下さい。</p> <p>また、直前2年の年間平均実績高を記入するにあたり、決算期を変更したため24カ月分に満たない場合の年間平均実績高は、次の例のように算出して下さい。</p> <p>なお、決算が一期分しかない場合は、当該一期分の半分が二期分の平均実績高になります。</p> <p>(例)</p>  <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>●直前2年の実績の算式</p> $A \text{ の受注金額} + B \text{ の受注金額} + \left(C \text{ の受注金額} \times \frac{24 \text{ カ月} - (A \text{ の月数} + B \text{ の月数})}{12 \text{ カ月} (C \text{ の月数})} \right)$ <p>直前2年の平均実績高 = 直前2年の実績 ÷ 2 (税抜き、千円未満切り捨て)</p> </div> <p>なお、上記例の場合は、様式2「測量等実績高」の直前第1年度分決算はA(4カ月)を記入し、直前第2年度分決算はB(12カ月) + (Cの受注金額×・・・)の実績とその決算期間(CからBまでの期間)を記入します。</p>
39	コンサル	No7「測量等実績調書」について、業種ごとに作成してよいでしょうか。	<p>申請業種ごとに分けて作成してください。</p> <p>また沖縄県に提出したものをコピーしても構いません。</p>

入札参加資格申請手続Q&A 【よくあるご質問】

No	業種	質問	回答
40	コンサル	No9「登録証明関係書類(写)」について、どのようなものを提出する必要がありますか。	以下の、営業に関し、法律等に基づく登録の証明書を提出してください。（申請する業種のみ） ①測量業者登録証明書 ②建築士事務所登録証明書 ③建設コンサルタント登録証明書 ④地質調査業者登録証明書 ⑤補償コンサルタント登録証明書 ⑥不動産鑑定業者登録証明書 ⑦計量証明事業者登録証明書 ※①～⑦以外の登録については不要です。
41	コンサル	No.10「技術職員有資格者名簿」における資格について、記入する資格の制限はありますか。	No.10「R3技術職員有資格者名簿」に記入する技術者の資格については、「有資格区分コード表」に従って記入して下さい。 またNo.5「業者カード」に記入する技術者（保有資格）数についても、「有資格区分コード表」に従って記入して下さい。 なお、1人の技術者が、1及び2級（建築士等）、士及び士補（測量士等）のように、等級の異なる同一資格を保有している場合には、上位の資格のみ記載して下さい。 ※「設備設計一級建築士」や「構造設計一級建築士」を記入する場合は、「一級建築士」も記載して下さい。
42	コンサル	No10「R3技術職員有資格者名簿」について、複数企業に属している方を記載してよいでしょうか。	記載しないでください。
43	コンサル	No.11「技術職員の資格を証する書類（写）」について、試験の合格証明書を提出すればよいでしょうか。	試験に合格した後登録を要する資格については、該当する登録証等の写しを添付してください。（更新切れ等、有効期限に注意してください） 例) RCCM：「登録証」の写し 設備設計一級建築士及び構造設計一級建築士：「建築士証」の写し

入札参加資格申請手続Q&A 【よくあるご質問】

No	業種	質問	回答
44	共通	新型コロナウイルス感染症等の影響による納税証明書等各種証明書の取り扱いについてはどうなりますか。	<p>新型コロナウイルス感染症等の影響による徴収猶予の「特例制度」を申請されている業者は、納税証明書等の提出の代わりに以下の証明書の提出でも基本的には可とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費税及び地方消費税、その他の国税については「納税の猶予許可通知書」又は「納税証明書（その1）」の写し ・県税（法人事業税又は個人事業税）については、「徴収猶予許可通知書」の写し ・社会保険料については、「納付の猶予（特例）許可通知書」の写し ・換価の猶予を受けている場合は、「換価の猶予通知書」の写し